



🛡️ AI から工場を守る、現代の盾

AI 安全操業パッケージ

中小製造業のための AI 活用ガバナンス構築支援サービス

～ ルールを「作る」だけでなく、
Microsoft 365 で「守らせる」ところまで～

株式会社アイギス研究所

<https://aigislab.jp>

サービスについて

このたびは「AI 安全操業パッケージ」のご紹介資料をご覧いただきありがとうございます。

近年、ChatGPT や Microsoft 365 Copilot といった生成 AI が急速に普及し、業務効率化への期待が高まっています。一方で、現場では次のような声が増えています。

- 社員が個人で AI を使い始めているが、社内ルールがない
- 取引先・元請から「AI 利用ポリシーの提出」を求められた
- 経済産業省の「AI 事業者ガイドライン」が難解で、何から手を付ければよいか分からない

本サービスは、こうした中小製造業の皆様に対し、Microsoft 365 を活用した AI 活用ガバナンス基盤の構築を支援するものです。

本サービスの位置づけ

本サービスは、コンサルティング（助言・設計・教育）を中心とした準委任型のサービスです。当社の役割は「設計と助言」、お客様の役割は「意思決定と実装」と最初に明確化することで、両者の責任を明らかにし、お客様にとって過度な負担にならないよう配慮しています。

項目	当社	お客様
業務内容	設計・助言・レビュー・教育	意思決定・実装・運用・社内承認
契約形態	準委任契約	—
M365 管理画面操作	原則行わない	情シス担当または情シス代行が実施

Microsoft 365 のエディションについて

本サービスは、お客様が現在ご利用中の Microsoft 365 エディションに応じて、最適な範囲で設計いたします。

Microsoft Business Standard 範囲でも、AI 利用ガイドラインの整備、SharePoint の外部共有制限、Power Automate による申請承認フロー、ガバナンス文書ポータル構築といった「ガバナンス基盤」は十分に構築できます。Business Premium / E3 / E5 をご利用の場合は、これに加えて Purview DLP、機密ラベル、Intune による端末管理など、より高度な機能を活用した設計が可能です。

「上位エディションへのアップグレードを前提とするサービス」ではありません。お客様の現状

の契約・予算・体制を踏まえ、いま使えるエディションの範囲で最大の効果を出す設計を行います。アップグレードが望ましい場合のみ、ご相談のうえご提案します。

こんなお悩み、ありませんか？

中小製造業の経営者様・情シス担当の皆様から、特に多くいただく 5 つのお悩みです。

☑	社員が ChatGPT などの AI を業務で使い始めているのに、社内ルールがない
☑	取引先・元請から「AI 利用ポリシーを提出してほしい」と求められた
☑	AI ガバナンスについて、何から手を付けてよいかわからない
☑	ルールを作っても、現場で守られているか確認できない
☑	情報セキュリティの専任担当者がおらず、対応に悩んでいる

放置するとどうなるか

AI ガバナンスの未整備は、3 つのリスクを大きくします。

- 情報漏洩リスク：機密情報・図面・顧客情報が AI サービスに送信され、外部に流出する可能性
- 信用失墜リスク：取引先・元請からの要求に応えられず、サプライチェーンから排除される可能性
- 法令違反リスク：個人情報保護法・不正競争防止法・著作権法等への抵触

一方で、AI を禁止することは現実的ではなく、業務効率化の機会を逃すことにもなります。「ルールを作って、Microsoft 365 で守らせる」のが現実解です。

解決アプローチ

「ルールを作る」だけで終わらせません。Microsoft 365 の機能を活用して「現場で守らせる」仕組みまで、地域パートナーと連携して一気通貫で支援します。

① ルールを作る

経済産業省「AI 事業者ガイドライン（第 1.2 版）」に準拠した、お客様固有の AI 利用ガイドラインを策定します。中小製造業の現場目線でわかりやすく整理し、社員に伝わる内容にカスタマイズします。

② Microsoft 365 で守らせる

お客様がご契約中の Microsoft 365 エディションに応じて、最適な機能の組み合わせを設計します。Business Standard 範囲では SharePoint の外部共有制限や Power Automate による申請承認フロー、Business Premium 以上をご利用なら Purview DLP・機密ラベル・Intune といった高度な機能まで活用可能です。「お客様の現状で使える機能で、ルールが自動的に守られる仕組み」を作ります。

③ 取引先要求に応える

取引先や元請からの AI 利用ポリシー要求に対し、文書と運用記録で応えられる体制を整備。サプライチェーン全体での信頼を高めます。

提供する 5 つの価値

①	経産省 AI 事業者ガイドラインの「わかりやすい解説」
②	AI 利用ガイドライン策定支援（御社カスタマイズ）
③	Microsoft 365 設定方針の設計（Standard／Premium 範囲）
④	監査・セキュリティ体制構築の助言
⑤	テンプレート・周知資料の提供

サービスの進め方（標準スケジュール）

全 5STEP で進めます。標準パッケージ「標準の盾」の場合、約 2～3 ヶ月で STEP1～5 が完了します。

STEP	内容	期間目安
STEP 1	現状ヒアリング — AI 利用状況・取引先要求・既存規程・M365 環境を整理	0.5～1 週間
STEP 2	ガイドライン適用方針策定 — 経産省ガイドライン解説、お客様向け方針案作成	1～2 週間
STEP 3	Microsoft 365 設定方針書・手順書の作成 — 実装担当者が動ける状態に	2～3 週間
STEP 4	セキュリティ設計・実装レビュー — 設定確認 CL、ロールバック手順書、画面共有レビュー	1～2 週間
STEP 5	社内展開支援 — 周知メール作成、FAQ、SharePoint ポータル設計、運用説明会	1 週間
STEP 6	顧問型伴走（オプション） — ルール見直し、AI 事故相談、定期レビュー	月次

実装担当について

当社は Microsoft 365 への実際の設定操作は行いません。実装担当として、お客様の情シス担当または情シス代行業者をご指定ください。情シス代行をお持ちでない場合、地元の事業者をご紹介可能です。

まずは「偵察の盾」で現状診断、そこから 3 つのプランへ

プラン	価格(税抜)	期間	主な対象
 偵察の盾 (入口)	8 万円	2～3 週間	現状ヒアリング+簡易リスク評価+診断レポート（規模問わず／本契約前の現状把握に）
 入門の盾	38 万円～	3～4 週間	まずは社内ルール文書だけ整備したい（従業員 50～100 人）
  標準の盾 【推奨】	98 万円～	2～3 ヶ月	文書+M365 設計+実装レビュー+運用教育まで本格構築（従業員 100～200 人）
   鉄壁の盾	198 万円～	3～4 ヶ月	Premium 機能（DLP・Intune・条件付きアクセス）まで含む高度ガバナンス（従業員 200 名以上）

※ 「偵察の盾」から本契約（入門／標準／鉄壁）にお進みいただいた場合、診断料 8 万円は本契約料金に全額充当いたします（本契約締結まで 6 ヶ月以内）。

※ 上記は当社による「設計・助言・教育」業務（準委任契約）の対価です。Microsoft 365 への実際の設定操作（実装作業）は、お客様情シス担当または情シス代行為実施します。

※ プランは「当社のコンサルティングの深さ」で分かれています。お客様がご利用中の Microsoft 365 エディションが Business Standard でも、入門の盾・標準の盾はご利用いただけます。鉄壁の盾の高度機能（DLP・Intune・条件付きアクセス）は Business Premium 以上のご契約が前提となりますが、Standard 利用中のお客様には標準の盾+必要なオプションの組み合わせをご提案します。

追加オプション

オプション	価格(税抜)	内容
 Intune 強化	30 万円	管理端末以外からの業務データ遮断、データ持ち出し抑止など端末セキュリティ強化
 AI エージェント対応	30 万円/件	M365 Copilot、Copilot Studio、Claude Code 等、個別 AI ごとに OK/NG マトリクス・利用指針を策定
 顧問型伴走	月額 3～15 万円	運用開始後の継続相談・ルール見直し・AI 事故相談・定期レビュー（3 階層）

代表者紹介



株式会社アイギス研究所 代表 秋山 克美

NEC グループで IT エンジニアとして勤務。2018 年の西日本豪雨をきっかけに、企業を災害・リスクから護るビジネスを志し、県立広島大学 MBA で防災マーケティングを学ぶ。2025 年 7 月、株式会社アイギス研究所を設立。

AI の普及とともに「経営のリスク」も大きく変わるなかで、これまでに学んできた情報セキュリティと経営の知識を、広島の中小製造業の皆様のために活かしたいと考えています。

保有資格	情報処理安全確保支援士（登録セキスペ） / IT ストラテジスト / MBA（県立広島大学） / 防災士 / 統計検定二級 / AB-900 / SC-900
所属学会	情報処理学会 / 日本災害情報学会
公的登録	中国地域 DX 推進支援ネットワーク 登録 DX 支援機関



まずは 60 分の無料相談からどうぞ

「うちの状況だと何から始めればいいんだろう？」「予算感が知りたい」
「取引先からの要求文書を見てもらいたい」など、
どんな段階のご相談でも構いません。

Web サイト	https://aigislab.jp
お問い合わせ	Web サイトの「お問い合わせ」フォームよりご連絡ください
対応エリア	広島県を中心とした中国地方
対応規模	従業員 50～300 名 程度の中小製造業
前提環境	Microsoft 365 Business Standard 以上をご利用中

株式会社アイギス研究所

中国地域 DX 認定・SCS★3 取得を目指す広島の中小製造業を、AI ガバナンスの観点からお手伝いします。

<https://aigislab.jp>